

平成29年度

新潟市秋葉区社会福祉協議会

地域福祉 実践報告会

「地域における支え合いのしくみづくり」について考える

誰もが安心して住み慣れた地域で
暮らし続けたいという願いを
実現するため、

秋葉区内の地域で行われている実践や
先進地の実践を学び、
私たちができることを一緒に考え、
秋葉区の地域福祉をすすめましょう!



第1部 記念講演



「ひとりぼっちを見逃さない」

～苦しむ人々を地域住民と支える～

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
福祉推進室長 勝部 麗子 氏



第2部 実践報告

- 満日地区社会福祉協議会
西塔 嘉子さん
 - 地域包括ケア推進モデルハウス
「だんだん・嶋岡」
大貫 正樹さん
 - 秋葉区社会福祉協議会
秋葉区ボランティア・市民活動センター
藤田 知美
- <コーディネーター>
新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科
准教授 青木 茂 氏

【日 時】平成 30年3月1日(木)13:30~16:20

【会 場】秋葉区文化会館 秋葉区新栄町4-23

【参加費】無料 手話通訳・要約筆記有

当日参加も歓迎です。
ぜひ、お越しください。



【お問い合わせ・申し込み】

秋葉区社会福祉協議会

TEL : 0250-24-8376

Fax : 0250-23-3322

メール akiha@syakyo-niigatacity.or.jp

HP http://niigataakihaku-syakyo.jp

主催:新潟市秋葉区社会福祉協議会
共催:新潟市秋葉区健康福祉課

後援:秋葉区コミュニティ連絡協議会 / 秋葉区民生委員児童委員連絡協議会 / 秋葉区老人クラブ連合会 / 新潟市住みよい郷土推進協議会秋葉区支部

プロフィール

<講師>

かつべれいこ

勝部 麗子 氏

大阪府豊中市社会福祉協議会福祉推進室長。NHKドラマ「サイレント・プア」(深田恭子主演)のモデル。ゴミ屋敷、孤独死、引きこもり等様々な課題に取り組む。困った原因を掘り出し、解決まで付き合う。解決には困らせられた住民まで巻き込んで解決。住民の力を活かした先駆的な取り組みを紹介します。

<コーディネーター>

あおきしげる

青木 茂 氏

新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科准教授。「福祉でまちづくり」を進めることを大切に、様々な地域へ学生と共に出向いて活動している。

<実践発表者>

さいとう よしこ

西塔 嘉子 さん

満日地区社会福祉協議会メンバー。満日地域で支えあうことの一つとして「満日声かけ訪問」に取り組む。一人世帯の高齢者も安心して元気に暮らせる地域づくりをねらいとしている。

おおぬき まさき

大貫 正樹 さん

秋葉区の地域包括ケア推進モデルハウス「だんだん・嶋岡」の代表。地域住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるための拠点として、「高齢者、子ども、若者、障がいのある人もない人も、地域で暮らす人が自ら活躍する場」の実現を目指す。

秋葉区ボランティア・市民活動センター

ふじたともみ

藤田 知美

ボランティアコーディネーター。秋葉区内の小中学校で地域の取り組みを紹介し子どもたちへより身近な福祉を伝えている。また、ひきこもり等の課題に取り組み、今後は地域の人と一緒に困っている人を支える仕組みをつくっていきたい。

【平成29年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 地域福祉実践報告会】参加申込書

申込方法

電話、FAX、メールにてお申込みください。

FAXの方は下記の参加申込書にご記入の上、送信してください。

FAX : 0250-23-3322

秋葉区社会福祉協議会 行

●電話:0250-24-8376

●メール:akiha@syakyo-niigatacity.or.jp

●申込期間:2018年2月20日(火)まで ●定員:400名

所属団体名		
代表者連絡先	氏名(ふりがな)	
	TEL	FAX
参加者氏名(ふりがな)		
[参加合計 名]		